

社会福祉協議会だより

2021

No.1124

5月号

たちばな

編集・発行

社会福祉法人 津久見市社会福祉協議会
津久見市中央町760番地133
TEL 82-5000 FAX 82-5003

ボランティア協力校の体験を通して「優しさ」「いたわり」「行動する勇気」「自主性」のある子ども達に



青江小学校

2/19

4年生が大分県助産師会から講師をお招きし、いのちの授業を行い、命の大切さを学びました。



津久見小学校

4年生が、「広げようハピネスプロジェクト」として福祉学習を行い、新聞やリーフレットにまとめたものを持ってきてくれました。



ボランティア協力校連絡会

4/20

市内小・中・高校のボランティア協力校の担当教員が集まり、意見交換などを行いました。また子ども食堂の取り組みについての紹介がありました。

ボランティア協力校とは、市内小・中・高校の全校を指定し、心豊かな子ども達の育成を目的とした取り組みを行っています。

令和3年度 事業計画

事業内容

1 地区社協による地域での見守り・ 支え合い活動の推進

- ①地区社協の活動状況や課題の把握、さらに「つながりの輪」を地区へ広めるための意見交換会を開催します。
- ②地縁組織・団体だけではなく、あらゆる関係機関団体（医療・教育関係・福祉団体・ボランティア・行政関係など）が主催する会議や研修会の中で、地区社協の活動を理解していただくための説明を行います。
- ③区長・民生委員児童委員・介護予防推進員の連携強化を図るための合同研修会を開催します。
- ④区長・民生委員児童委員・介護予防推進員が情報共有や連携強化を図れるように、ふれあいいきいきサロン（以下「サロン」）後の時間を活用するなどして、見守り活動の状況や新たに見守りが必要な世帯への対応方法などを話し合う場が地域の中に定着するように進めます。

2 総合相談窓口の充実

- ①24時間・365日対応できる市民総合相談窓口の充実を図ります。
- ②定期的な専門相談（法律・年金・成年後見など）の日を設けます。

3 多機関協働事業の推進

- ①複合的な相談に対する、基本的な方向性等に関するプランの作成等を行います。
- ②チームアプローチが行われるよう、関係機関のネットワークの構築を進めます。
- ③重層的支援会議の開催を行います。

4 生活支援コーディネーターの設置

住民等による互助活動を支援していくとともに、有償ボランティアなど、公的サービス以外の新たな住民助け合い活動の仕組みを検討し、在宅生活を支える社会資源を整えます。（つくみ困りごと支援センター、カフェなどの支援）

5 津久見市社協のホームページ・ フェイスブックの開設

多くの市民の皆さんが、地域福祉に対する理解を深められるように、地区社協・ボランティア・民生委員児童委員などの活動をホームページやフェイスブックを利用し積極的に発信していきます。

事業推進にあたって

少子高齢化の進行、家族機能の変化、価値観の多様化などを背景として、地域・家庭・職場という人々の生活領域における支え合いの基盤が弱まっているなか、地域社会においては、様々な生きづらさ、暮らしづらさを抱える人々が増えています。

こうした地域社会の変容と直面する課題に対応するために、様々な制度が実施されてはいるものの、誰もが安心して暮らすことができるよう、地域全体で助け合い・支え合う「地域共生社会」を目指し、支援体制の構築と切れ目のない支援の実現が期待されています。

このような中、本会では、市民・行政・関係団体等との連携と協働のより一層の強化を図り、第3期地域福祉活動計画の具現化に向け、多くの市民の方々の福祉への理解と参加を得ながら、特に、住民主体の小地域福祉活動やボランティア事業などの推進、各種福祉サービスの充実に努めてまいります。

重点項目

①
隣近所での見守り・
支え合いの輪を広げる
（地区社協活動に対する
理解者を増やす）

②
多機関協働事業
の推進
（複合的な課題へ
の支援）

③
困りごと支援
センターの充実
（生活課題の解決に
向けた支援）

- ②災害ボランティアセンターの運営を支援するボランティア関係機関・団体・企業・NPO・行政などが連携し、被災者ニーズに即し、円滑に支援できる体制づくりを進めるために、災害ボランティアネットワーク連絡会を設置し、情報交換や研修などを行います。
- ③災害ボランティアセンターに関する情報は、行政の情報発信ルート（区長・ホームページ・報道など）とは別に、市社協が関係する団体や施設・事業所等にも情報を提供し、広く周知に努めます。

13 自主財源の確保

- ①社協会費制度・共同募金運動（歳末たすけあい募金）の強化に取り組みます。
- ②自主財源が限られる中、新たな補助事業や委託事業の検討を行います。

14 その他事業

- ①広報紙「たちばな」を発行します。
- ②市社会福祉大会を開催します。
- ③ベンチ設置事業を実施します。
- ④福祉バスの運行を行います。
- ⑤関係団体への活動支援を行います。

6 コミュニティカフェ・コミュニティ食堂の推進

より多くの人たちの社会参加を促すとともに地域からの孤立を防ぐため、身近で気軽に参加でき、ふれあいを深めることができる場所や機会の充実を図ります。

7 市民ふれあい交流センターの運営

- ①地区社協やふれあいサロンの交流拠点として活用します。
- ②専門相談事業を推進します。
- ③ボランティアセンター機能の充実を図ります。
- ④福祉関係団体事業所・NPO・地域組織などの活動、交流拠点として活用します。

8 ボランティア活動の推進

- ①ボランティアセンターの充実に取り組みます。
- ②ボランティアコーディネーターを設置し、ボランティア活動を支援します。
- ③夏休みボランティア体験学習を開催します。
- ④ボランティア協力校（市内全校指定）の活動支援と意見交換会を開催します。
- ⑤ふれあい出前講座による講師の派遣を行います。

9 機関・団体とのネットワークづくりの推進

- ①津久見市福祉施設・事業所連絡会を開催します。（参加施設事業所21）
- ②津久見市ボランティア連絡会の支援を行います。
- ③NPO・福祉施設団体・企業などとの意見交換会を行います。
- ④ボランティア協力校連絡会を開催します。

10 在宅生活支援事業の推進

- ①日常生活自立支援事業を推進します。
- ②生活福祉資金貸付事業を推進します。
- ③福祉機器の貸出を行います。
- ④ふれあい電話事業を行います。
- ⑤成年後見制度の普及啓発を行います。

11 情報の共有及びネットワーク化の推進

民生委員児童委員協議会が取り組んでいる「高齢者世帯実態把握調査」のデータに、市社協が把握している高齢者情報（包括との関わり、サロンの登録状況など）を転記し、民生委員児童委員の活動の支援を行います。

12 災害に関する社協の役割

- ①市内外で起こる大規模災害から局所的な災害に備え、万が一災害が起きたときに迅速かつ効果的に復旧復興活動が行えるように事前の災害ボランティア登録制度を進めます。また、平常時から登録したボランティアの研修、情報交換などを行います。

社協収支予算書

収入		(単位：千円)
科目	本年度予算額	
会費収入	3,510	
寄付金収入	1,803	
市補助金	21,205	
市・県社協受託金	85,565	
事業収入	245	
共同募金配分金収入	2,749	
介護保険収入	7,000	
障がい者福祉サービス事業収入	3,416	
貸付事業収入	400	
負担金収入	1,903	
その他収入	2,418	
前年度繰越金収入	12,700	
収入計	142,914	

支出		(単位：千円)
科目	本年度予算額	
事業運営費	106,693	
事務費	6,143	
貸付事業	430	
共同募金配分事業費	3,049	
各種助成金	5,470	
退職共済預け金支出	5,029	
その他支出	2,462	
積立金支出	2,007	
予備費	11,631	
支出計	142,914	

5月

地区社協だより



冬から春にかけて行われた各地区社協の活動等を紹介します。

各地区で総会スタート



堅浦地区社協 4/5

出席者からは、「コロナの感染予防を徹底して、外出や運動、人と話す機会をつくらないとますます要介護状態の方が増えてしまう」、「サロン参加者を複数のグループに分けて実施する予定」、「他の地区ではどんな取り組みをしているの？」等の質問や意見が出されていました。

まだまだコロナ禍ではありますが、マスク着用、換気、距離をとる、参加人数を減らす、会場での飲食はしない等の感染防止対策を講じながら、各地区で総会が開催されています。

昨年度は、どの地区も十分活動ができない状況でしたが、工夫したり苦勞しながら取り組んだ活動の報告や情報共有等が行われていました。

警固屋区地区社協



11月4日(水) 警固屋区公民館にて、地区社協の懇談会が開催されました。コロナ禍でのサロン活動等についての意見交換が行われました。
(たちばな2月号未掲載分)

竹とんぼ通信

(お問い合わせ先)
サポートセンター竹とんぼ
☎82-1888
(24時間、土・日・祝日も電話相談可能です。)

「大分あったか・はーと駐車場利用証制度」のお知らせ

障がいのある方や介護の必要な方、妊産婦の方など、車の乗降が困難な方からの申請を受けて、「大分あったか・はーと駐車場利用証」を交付し、協力駐車場での利用を可能とする制度です。



利用証交付対象者

- 身体障がいのある方…身体障害者手帳(障害種別により利用証交付対象となる等級が決められています。詳しくはお問い合わせください)
 - 知的障がいのある方…療育手帳 A
 - 精神障がいのある方…精神障害者保健福祉手帳 1級
 - 介護を要する高齢の方…介護保険被保険者証 要介護1～5
 - 難病患者の方…特定疾患医療受給者証
 - 妊産婦の方…母子健康手帳 妊娠7ヵ月～産後3ヵ月
 - けがの方…医師診断書等(けがにより車いすや杖等を使用している方)
 - その他の方…医師診断書等(歩行困難と認められる方)
- * 手続きの際、確認書類として各種手帳、介護保険証等が必要となります。

お問い合わせ先

津久見市社会福祉課	☎82-9519
津久見市社会福祉協議会	☎82-5000
中部保健所	☎62-9171

こんにちは 民児協です!!



民生委員児童委員・
主任児童委員の
活動を紹介します。



心の病を考える地域学習会



1月26日、市民ふれあい交流センターにて、「心の病を考える地域学習会（主催：(公社)大分県精神保健福祉会・(福)大分合同福祉事業団）」が開催されました。

今回は、“心の病を持つ家族の会 臼津あけぼの会”と津久見市民児協による意見交換を主とした内容が組まれており、双方からの想いを伝えた後に、意見交換を行いました。

民生委員にとっては、精神障がいという関わりが少ない分野でのやり取りになりましたが、障がいのある方が地域で生活するための今後について、想いや情報を共有できた時間となりました。

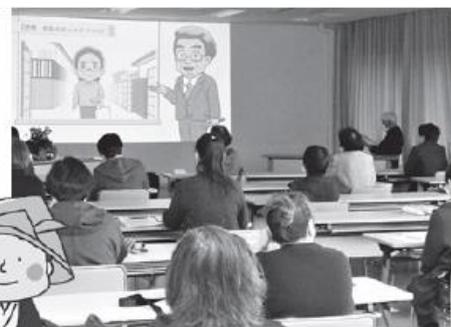


女性部会研修会

3月4日、津久見市民会館にて、津久見市民児協の女性部会が研修会を開催しました。

はじめに、全国民生委員児童委員連合会が作成したビデオで訪問活動や相談活動について学習し、その後、意見交換を行いました。

先輩委員も1期目の委員も、これまでの活動を振り返る良い機会となったようです。

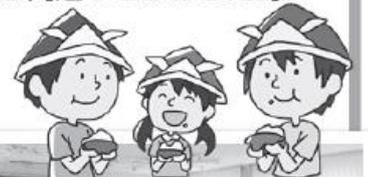


小学校区連絡会

津久見市では小学校区（保戸島小学校を除く）ごとに、学校と民生委員・主任児童委員が連絡会を開催しています。

学校に対する理解を深め行事などへ積極的に協力できるように、また、何か問題などがあった時に円滑に対応できるように、年に数回、情報交換などを行っています。

※千怒小学校においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の開催ができませんでした。



11/24 堅徳小学校



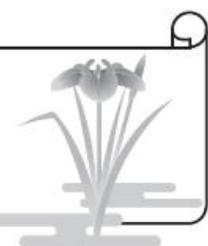
2/1 津久見小学校



2/25 青江小学校



こんにちは
地域包括支援センター社協です



OPEN お待たせしました!
～にじカフェ～
再開しま～す

コロナ禍で休止していましたが認知症予防「にじカフェ」を再開します。
以前と違い感染予防対策のためお菓子を食べたりお茶を飲んだりはできませんが、手指消毒・マスク着用・3密回避の感染予防を徹底しオープンします。オープン時間も1時間と短くなり色々制限もかかりますが、皆様に安心してご利用していただき楽しく過ごせる空間を作りたいと思っていますので、ご参加をお待ちしています。

〈オープン日〉
5月18日(火)
6月22日(火)
7月20日(火)
8月17日(火)
10時～11時
市民ふれあい交流センター
参加費100円

～にじカフェとは～

認知症の方やそのご家族が日常から離れた空間でゆっくりと過ごせる場所です。専門職等もいますので、認知症に関する相談にも対応いたします。
悩みや困っていることを同じ立場の方と話をしてみませんか?

*新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止する場合があります。

物忘れ相談プログラム

認知症早期発見の第一歩に
お気軽に受けてみませんか?

物忘れが心配...

物忘れ相談プログラム

無料

特徴

- 自分でチェックして調べることができます
- 機械が質問するので緊張せずにできます
- テスト時間は約5分です

お買い物のついでに、寄ってみませんか?

詳細は津久見市地域包括支援センター社協までお気軽にお問い合わせください。

新入職員紹介

看護師 稗田 広美

地域の皆様が健康で安心して過ごせるよう一生懸命頑張ります。よろしくお祈りします。



お元気通信

No.41



四浦で生まれる。子供の頃に漁でとれた魚を運ぶため、海へ入って手伝いをしたことを思い出す。

今は、ふれあいいきいきサロンやとき倶楽部に参加してみんなと楽しい時間を過ごしている。中津漬け（つけもの）を作って人に食べてもらうことがうれしい。編み物をしているとあっという間に時間が過ぎ一日が早く感じる。



《プロフィール》

氏名 森口 光代さん (90歳)
生年月日 昭和5年7月22日
住所 津久見市四浦在住

漬物用の大根を 畑で作るんよー



中津漬け



高齢者虐待を防ぎましょう

どんなことが高齢者虐待にあたるの？

◆ 心理的虐待 ◆

例) 怒鳴ったり、無視をして、本人の気持ちを落ちこませる

◆ 身体的虐待 ◆

例) 本人の身体に傷やあざができるほど、叩いたり殴ったり蹴ったりする



◆ 経済的虐待 ◆

例) 本人に断りなく勝手に年金・預貯金をおろして使ったり、家を売るなどする

◆ 性的虐待 ◆

例) 本人の合意がなく、無理やり性的行為をする

◆ 介護や世話の放棄・放任 ◆

例) 水分や食事を十分に与えずに、脱水症状や栄養失調の状態にさせる
髪が伸び放題だったり、汚れのひどい服を着せているなど、不衛生な状態で生活させる

このような状況の人が周りにいたら **虐待の可能性** があります

(お問い合わせ先) **地域包括支援センター社協** 電話82-4124

(24時間、土・日・祝日も電話相談できます)

5月 ふれあいいきいきサロン

再開前に市の担当者による感染症対策のお話を聞き3つの密（換気の悪い密閉空間・多くの人の密集・近距離での密接な会話）が重ならないよう十分注意しながら、サロン活動を行っています！

2/10(水)・12(金)
宮本なかよし
サロン



2/20(土)
中町サロン



健康運動指導士の内田さんによる健康体操



めじろん体操

距離をとろう

2/26(金)
岩屋口サロン



精神保健福祉士の下田さんによる講話
(心の健康について)

3/11(木)
荒代サロン



津久見中央病院
堀之内先生による
介護予防のお話

手を洗おう

できた〜!

3/19(金)
田ノ浦サロン



脳トレ
(まちがい探し)

消毒しよう

♪北国の春〜

体操

3/26(金)
桜ヶ瀬新町サロン



いい飲みっぶり!

あたたかなご厚意ありがとうございました!!

令和3年1月1日から令和3年3月31日までの間に次の方々より、ご寄付をいただきました。なお、金額未掲載（金一封表示）は寄付者の申し出によるものです。（敬称は略させていただきます）

香典返し寄付 令和3年1月1日から令和3年3月31日までの合計金額 595,000円（45件）

寄付者氏名（故人）	住所	金額	寄付者氏名（故人）	住所	金額	寄付者氏名（故人）	住所	金額
●薬師寿美子（壽 子）井無田町		金一封	●石田サツヨ（一 信）日 見		金一封	●遠藤貴久（英 昭）長 目		金一封
●白井吉生（ハルミ）大 分 市		金一封	●丸山亮介（セ ツ）白 杵 市		金一封	●石井アサ子（政 司）長 目		金一封
●山尾恵宣（フサエ）深 良 津		金一封	●宇都宮伸也（速 美）岩 屋 町		30,000	●吉田洋子（高ナツミ）白 杵 市		金一封
●徳脇伸明（憲 二）新 町		金一封	●首藤秀文（容 ）白 杵 市		金一封	●梶原勇二（タミ子）セメント町		金一封
●後藤あけみ（憲 一）福 良		金一封	●佐藤春香（常 生）高 洲 町		金一封	●中谷文彦（孝 子）大 分 市		金一封
●水口勝也（浩 ）中 央 町		金一封	●中津留美佐代（和 義）元 町		金一封	●小野敦子（ノ リ）千 怒		金一封
●仲野雅子（澄 枝）港 町		金一封	●山崎マチヨ（一 子）宮 本 町		金一封	●薬師寺博昭（政 幸）彦 ノ 内		金一封
●上杉昭彦（眞 作）彦 ノ 内		金一封	●宮子洋一（フミエ）小 園 町		金一封	●上野弘子（好 行）川 内		金一封
●岩崎正春（肇 ）西 ノ 内		金一封	●河野晃一（忠 之）セメント町		金一封	●山崎克之（長瀬富子）地 蔵 町		金一封
●川野雅英（照 子）大 分 市		金一封	●山本清重（美代子）岩 屋 口		金一封	●江藤剛治（テル子）大 阪 府		金一封
●中尾彰宏（和 子）中 田 町		金一封	●黒田裕司（やえ子）中 田		金一封	●小手川善也（幸 代）彦 ノ 内		金一封
●木下朋子（梓北子）白 杵 市		金一封	●岩崎カツエ（治 優）立 花 町		金一封	●仲村美代子（善 行）長 目		金一封
●高木善行（スミ子）上宮本町		金一封	●安藤真理子（藤井英子）白 杵 市		金一封	●匿名（6件）		金一封
●前嶋義宣（新 一）上宮本町		金一封						

一般寄付 合計金額 27,056円（3件）

- カトリック津久見幼稚園…………… 22,784円
- 匿名（2件）……………金一封

用途指定寄付（フードバンク事業） 1件

- 津久見市盛人クラブ連合会…………… 80,000円

物品寄付 1件

- 匿名……………ポータブルトイレ



令和3年1月22日（金）
カトリック津久見幼稚園様より寄付を賜りました。あたたかいご協力をありがとうございました。



令和3年2月15日（月）
津久見市盛人クラブ連合会様より用途指定寄付を賜り、フードバンク事業に活用させていただきます。あたたかいご協力をありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症による緊急特例貸付の受付期間について

令和3年6月末日が、申込の期限となります（4月15日時点）。借入を検討されている方は、早めにご相談ください。対象となるのは、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等による収入の減少が引き続きあり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯です。なお、借入の1年後から償還（返済）開始となりますが、償還開始時点での収入状況等により、償還免除となる場合もあります。

（お問い合わせ先）津久見市社会福祉協議会 電話：82-5000

地域の支え合いに参加してみませんか？

つくみ困りごと支援センターは協力者（有償ボランティア）を募集しています。
※利用者負担金は協力者報酬と運営費として使用します。

お問い合わせ先

名称：つくみ困りごと支援センター
住所：津久見市中田町2-68
電話：83-5567
090-5724-7183 代表 高橋



18歳以上の方なら

どなたでも協力者登録できます。

※協力者登録は津久見市社会福祉協議会でもできます。
電話：82-5000

70人が登録中!

令和3年4月
現在



“つなぐ・広げる・地域の輪”～市民の福祉活動や交流の場として～

市民ふれあい交流センター



〈申込み・お問い合わせ先〉

市民ふれあい交流センター

(直通) ☎82-5611

専門相談カレンダー

5月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 弁護士会 (法テラス)	7 通応指導教室 (ネロリ)	8
9	10	11	12	13 大村 司法書士	14 通応指導教室 (ネロリ)	15
16	17 行政 書士会	18	19	20 弁護士会 (法テラス)	21 通応指導教室 (ネロリ)	22
23	24	25	26 成年後見等 (バトン)	27 鳥越弁護士	28 通応指導教室 (ネロリ)	29
30	31					

6月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 弁護士会 (法テラス)	4 通応指導教室 (ネロリ)	5
6	7	8	9	10 大村 司法書士	11 通応指導教室 (ネロリ)	12
13	14	15	16	17 弁護士会 (法テラス)	18 通応指導教室 (ネロリ)	19
20	21 行政 書士会	22 年金相談	23 成年後見等 (バトン)	24 鳥越弁護士	25 通応指導教室 (ネロリ)	26
27	28	29	30			

7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1 弁護士会 (法テラス)	2 通応指導教室 (ネロリ)	3
4	5	6	7	8 大村 司法書士	9 通応指導教室 (ネロリ)	10
11	12	13	14	15 弁護士会 (法テラス)	16 通応指導教室 (ネロリ)	17
18	19 行政 書士会	20	21 鳥越弁護士	22 海の日	23 スポーツの日	24
25	26	27	28 成年後見等 (バトン)	29	30 通応指導教室 (ネロリ)	31

年金相談

偶数月 第4火曜日
10時～15時
予約：要 料金：無料
《予約先》
佐伯年金事務所
お客様相談室
☎0972-22-1970
案内1→2
※年金手帳をご用意のうえ
電話をしてください。

法律相談

【弁護士会】 第1・3木曜日 14時～16時
予約：要 料金：無料

【大村司法書士】 第2木曜日 13時～16時
予約：要 料金：無料

※収入・資産等により有料になる場合があります。
有料の判断は、大分県弁護士会（法テラス）までお問い
合わせください。
☎ 050-3383-5520

【鳥越弁護士】 第4木曜日 14時～15時30分
予約：要 料金：無料

※7月は21日（水）に変更しています。

《お問い合わせ先》市民ふれあい交流センター ☎82-5611

赤い羽根共同募金地域助成事業の募集について



10月に実施する赤い羽根共同募金の一部から、地域福祉を推進する目的に事業を行うボランティアグループや地域団体（地区社協等）などに対し、来年度も助成を行います。助成を受けようとするグループや団体につきましては、下記の通りお申し込みください。

- 【募集期間】 令和3年4月1日（木）から令和3年5月17日（月）
- 【助成金額】 1事業につき5万円以内（助成できない場合もあります）
- 【助成時期】 令和4年6月予定（令和3年度の共同募金からの助成見込）
- 【申請手続】 津久見市共同募金委員会備え付けの申請書他必要書類を提出
- 【助成対象】 市内のボランティアグループ、自治会（地区社協）等
詳細については、下記までお問い合わせください。
- 【お問合せ先】 津久見市共同募金委員会（市社会福祉協議会内）
（住所）中央町760番地133 （電話）82-5000

